

Rakuten WiFi Pocket 2B

取扱説明書

製造元：ZTE Corporation
No. 55, Hi-tech Road South, Shenzhen, P.R.China.

輸入元：ZTEジャパン株式会社
東京都中央区晴海1-8-12
晴海アイランド トリトンスクエアオフィスタワーZ棟32階

販売元：楽天モバイル株式会社

2021年7月 第1版発行
楽天モバイル株式会社

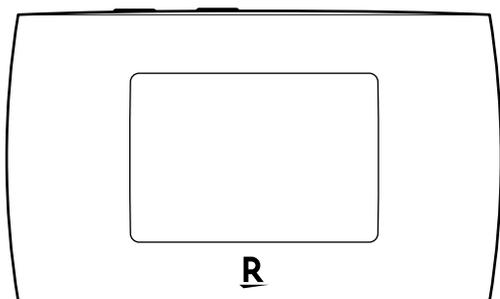
はじめに

このたびは、Rakuten WiFi Pocket 2Bをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、「クイックスタートガイド（安全上のご注意／保証書）」および「取扱説明書」（本書）
をお読みいただき、正しくお使いください。

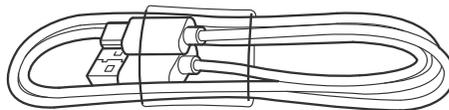
- ・「Rakuten WiFi Pocket 2B」のモデル番号は「ZR02M」です。
- ・取扱説明書（本書）では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。また、
操作説明は省略している場合があります。
- ・取扱説明書に記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。
- ・取扱説明書の内容は、将来予告なしに変更する場合があります。

本体と付属品

Rakuten WiFi Pocket 2B 本体



micro USB Type-Bケーブル



クイックスタートガイド （安全上のご注意／保証書）

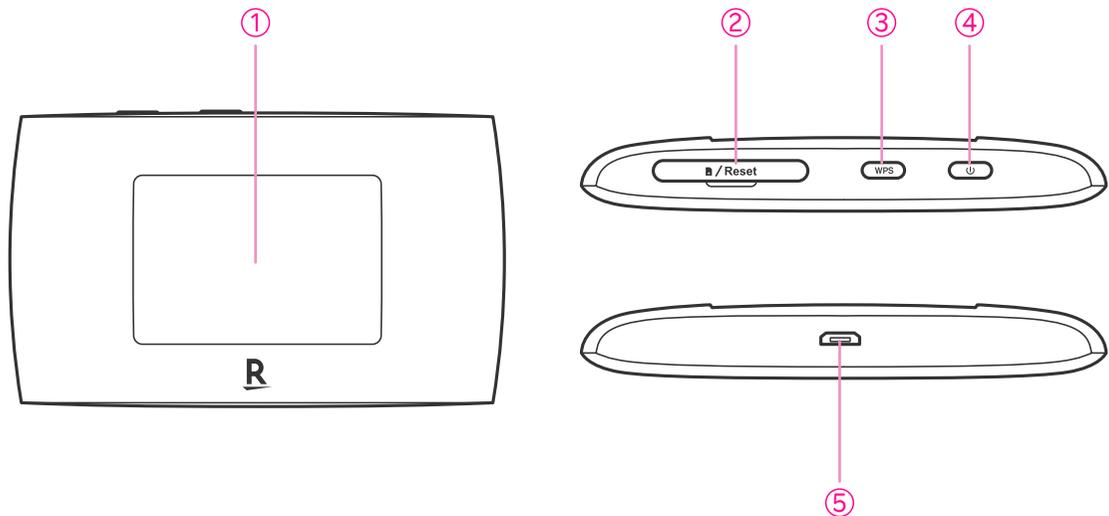


目次

はじめに	1
本体と付属品	1
目次	2
ご利用の準備	3
各部の名称	3
SIMカードを取り付ける	4
充電する	5
パソコンに接続して充電する	5
ACアダプターで充電する	5
SSID（ネットワーク名）とパスワードについて	6
管理画面の動作環境（対応OS）	6
各種操作	7
電源操作	7
電源を入れる	7
電源を切る	8
画面の見かた	8
Wi-Fi接続する	9
手動で接続する	9
QRコードで接続する	10
WPSで接続する	11
本製品を初期化する	12
管理画面の使いかた	13
管理画面にアクセスする	13
管理画面の見かた	14
Wi-Fiスリープモードを設定する	15
SSIDとパスワードを変更する	15
ログインパスワードを変更する	15
本製品を初期化する	16
データ管理を設定する	16
ソフトウェアをアップデートする	16
よくあるご質問	17
本製品が正常に動作しない	17
本製品に接続できない	17
Wi-Fiスリープモードが解除されているのに本製品に接続できない	17
管理画面にアクセスできない	17
本製品の電源が入らない	17
本製品の電源が突然切れてしまった	17
本製品の比吸収率（SAR）について	18
輸出管理規制について	19
知的財産権について	19
商標等について	19
おもな仕様	20
修理保証について	21
お問い合わせ先	21

ご利用の準備

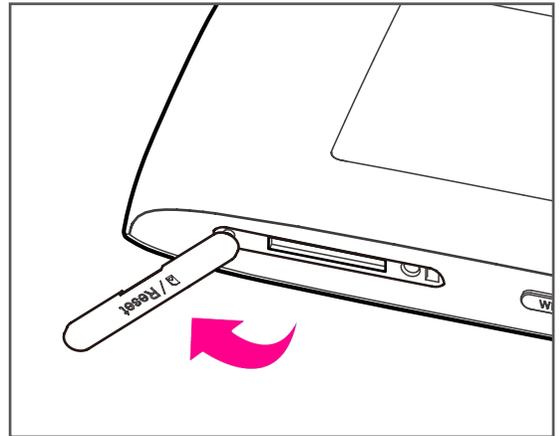
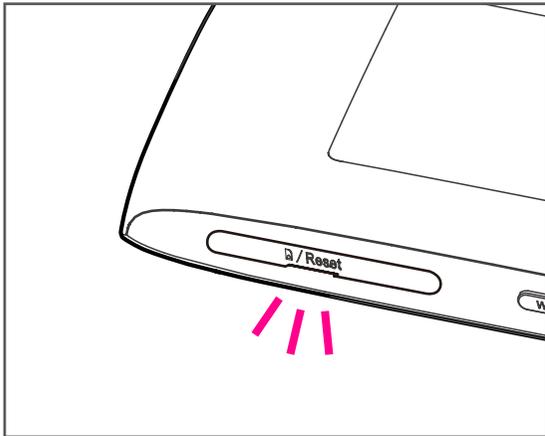
各部の名称



- ① ディスプレイ
- ② SIMカード挿入口 (SIMカードスロット／リセットボタン)
- ③ WPS / ページ送りボタン
- ④ 電源ボタン
- ⑤ micro USBコネクタ

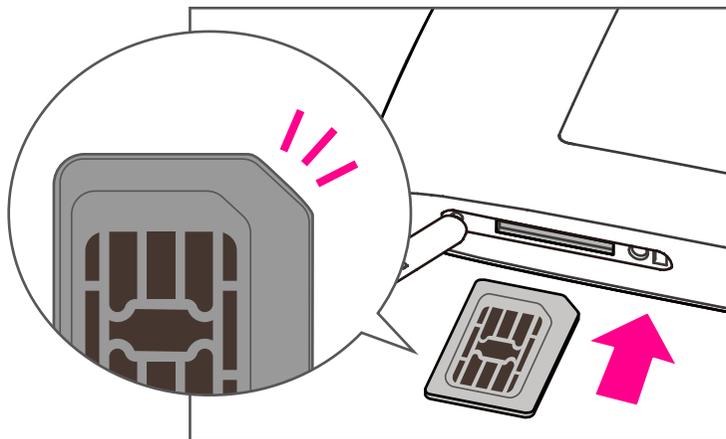
SIMカードを取り付ける

1 SIMカード挿入口のカバーを開く



・ SIMカード挿入口のくぼみに指（爪）をかけてカバーを外してください。

2 SIMカードを取り付ける



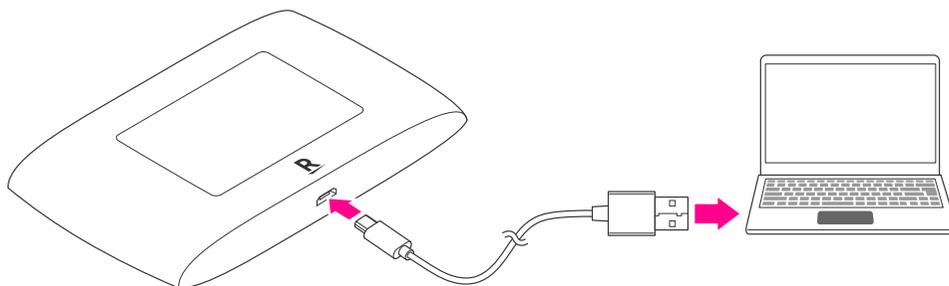
・ IC（金属）面を上にして、図に示す切り欠き部分で方向を確認してからカチッと音がするまで押し込んでください。

3 SIMカード挿入口のカバーを閉じる

充電する

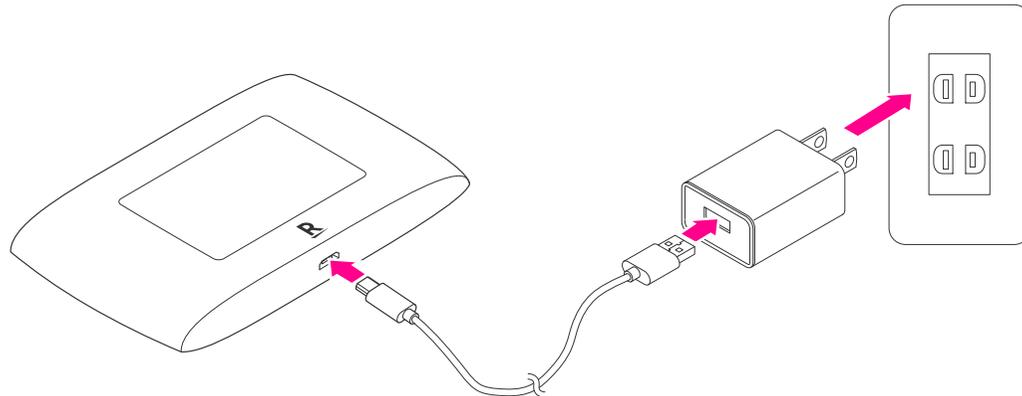
お買い上げ時、本製品は十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

パソコンに接続して充電する



- ・ micro USBコネクタの上下の向きを間違えないようにしてください。
- ・ 同梱のmicro USB Type-Bケーブルを利用して充電してください。

ACアダプターで充電する



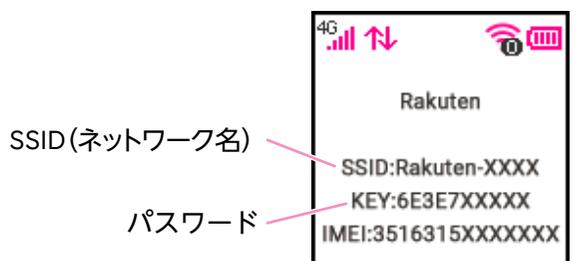
- ・ micro USBコネクタの上下の向きを間違えないようにしてください。
- ・ 同梱のmicro USB Type-Bケーブルを利用して充電してください。

・ 本製品にはACアダプター（充電器）が付属されていません。ACアダプター（充電器）は当社推奨品をご利用ください。

SSID（ネットワーク名）とパスワードについて

初期状態のSSID（ネットワーク名）とパスワードは、本製品のSSID / パスワード画面で確認できます。

セキュリティ向上のため、SSID（ネットワーク名）とパスワードは、変更することをおすすめします（P.15）。



▲SSID / パスワード画面

管理画面の動作環境（対応OS）

本製品の詳細設定は管理画面から行います。

管理画面はパソコンでの接続を推奨いたしますが、次の環境以外では、動作しない場合があります。また、該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

- ・ パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。
- ・ ここで記載している動作環境（対応OS）は2021年6月現在の情報です。

■ 対応OS（日本語版および英語版）

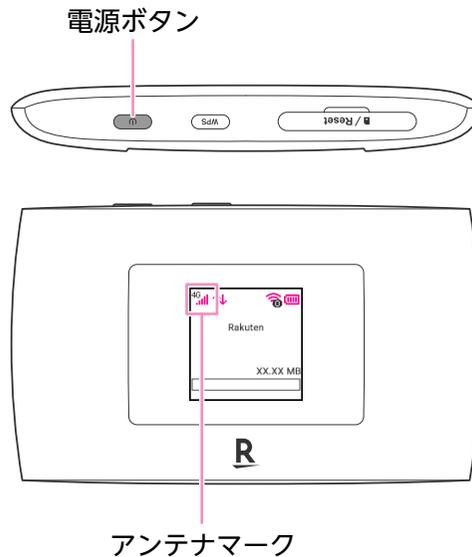
- ・ Windows 8 (32bit/64bit)
- ・ Windows 8.1 (32bit/64bit)
- ・ Windows 10 (32bit/64bit)
- ・ Mac OS 10.12 以降のバージョン

各種操作

電源操作

電源を入れる

1 電源ボタンを長押し



- ・ 電源ボタンを長押しすると電源が入り、自動的にインターネットに接続されます。ホーム画面にアンテナマークが表示されていることをご確認ください。
- ・ 電源が入ると、ロゴの後に個人情報ポリシー確認の案内メッセージが表示され、しばらく待つとホーム画面が表示されます。管理画面 (P.13) にアクセスし「お知らせ」の内容に同意したあとは、メッセージは表示されません。

- ・ データが一定時間送信されない場合、自動的にインターネットから切断されます (Wi-Fiスリープモード、P.15)。
- ・ 電源ボタンを押すと、再度インターネットに接続されます。

■ インターネットへの接続が確認できない場合

接続が確認できない場合は以下の方法をお試しください。

- ・ 電源ボタンを長押しして電源を切り、再度電源を入れる。
- ・ 電源を切り、SIMカードを取り付ける (P.4) を参照のうえ、SIMカードを挿し直す。

上記で解決しない場合はお問い合わせ先 (P.21) よりサポート情報をご確認ください。

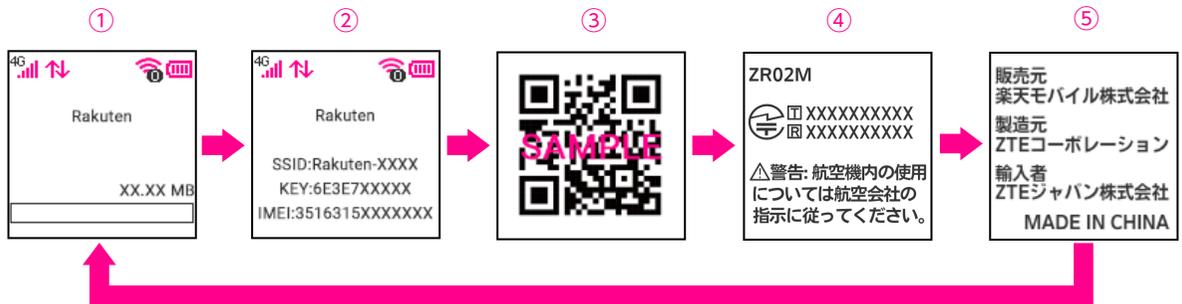
電源を切る

1 電源ボタンを長押し

- ・電源が切れます。

画面の見かた

WPS / ページ送りボタンを押すたびに、画面が切り替わります。



- ① ホーム画面 (電波強度 / データ通信 / 接続している機器の数 / 電池残量 / 通信量)
- ② SSID / パスワード画面 (SSID / パスワード / IMEI番号)
- ③ QRコード画面
- ④ デバイス情報画面 (デバイス名 / 規制ラベル)
- ⑤ メーカー画面 (販売元 / 製造元 / 輸入者)

- ・通信量のグラフは管理画面 (P.13) で「データ管理」を「有効」にすると確認できるようになります。データ管理を設定する (P.16) を参照のうえ、設定してください。

Wi-Fi接続する

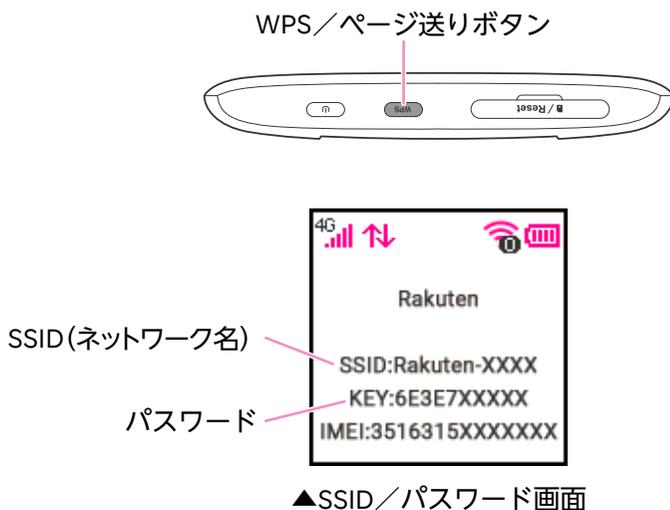
スマートフォンなどお使いの機器を本製品と接続することで、インターネットに接続できます。接続する方法は次のとおりです。お使いの機器に対応する方法で接続してください。
※ お使いの機器の操作方法については、それぞれの取扱説明書をご確認ください。

手動で接続する

本製品のSSID（ネットワーク名）とパスワードを、お使いの機器に手動で入力して接続します。

1 SSID / パスワード画面を表示する

- ・以下の画面が表示されるまでWPS / ページ送りボタンを押してください。



2 接続する機器のWi-Fi設定画面で、「SSID」「パスワード」を入力する

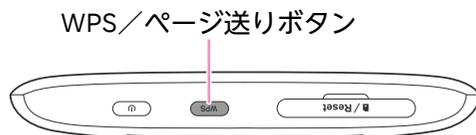
- ・以降は接続する機器の画面に従って操作してください。
- ・詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご確認ください。

QRコードで接続する

本製品のQRコードを、お使いの機器で読み込んで接続します。

1 QRコード画面を表示する

- ・以下の画面が表示されるまでWPS / ページ送りボタンを押してください。



▲QRコード画面

2 接続する機器でQRコードを読み込む

- ・本製品のQRコードに対応していないアプリではご利用になれません。

■Android™ 搭載スマートフォンと接続する例

1 QRコード画面を表示する

2 Android™ 搭載スマートフォンで設定アプリを起動

3 [ネットワークとインターネット] → [Wi-Fi]

4 [ネットワークを追加] 横の をタップしてQRコードのスクランを起動

5 カメラで本製品のQRコードを読み込む

- ・自動的にWi-Fiに接続されます。

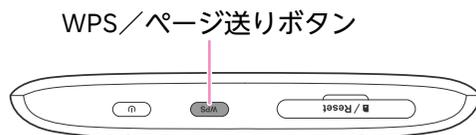
■ iPhoneと接続する例

- 1 QRコード画面を表示する
- 2 iPhoneのカメラアプリを起動
- 3 カメラで本製品のQRコードを読み込む
- 4 ディスプレイ上部に表示されたポップアップをタップ→ [接続]

WPSで接続する

WPS機能を利用して接続します。

- 1 本製品と接続する機器でWPS機能进行操作する
 - ・ 詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご確認ください。
- 2 WPS / ページ送りボタンを長押し

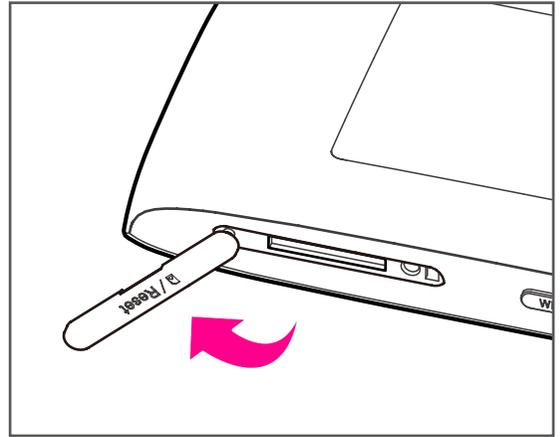
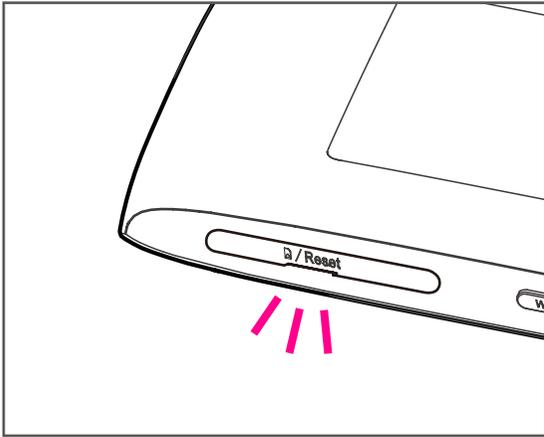


- ・ 以降は接続する機器の画面に従って操作してください。

本製品を初期化する

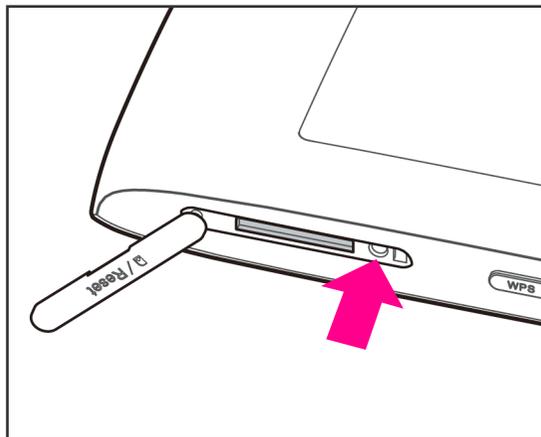
本製品を工場出荷状態に初期化します。

1 SIMカード挿入口のカバーを開く



- ・ SIMカード挿入口のくぼみに指（爪）をかけてカバーを外してください。

2 細い棒状のものでリセットボタン（丸いくぼみにあるボタン）を長押し（5秒ほど）



- ・ 自動で再起動が始まり、工場出荷時の設定に戻ります。

管理画面の使いかた

管理画面にアクセスする

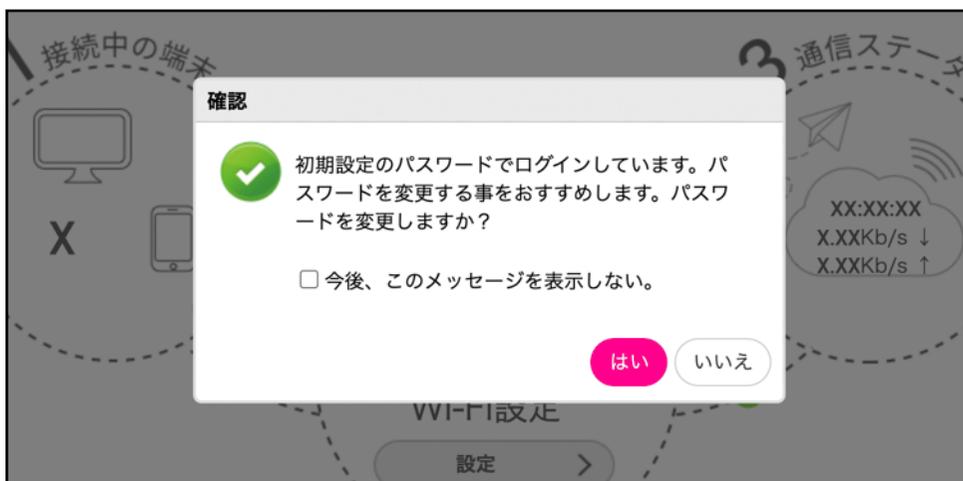
SSIDやパスワードの変更をはじめ、本製品について様々な設定をすることができます。パソコンでの接続を推奨します。

1 本製品とパソコンをWi-Fi接続する

2 ブラウザから管理画面のURL (http://192.168.0.1) にアクセスする

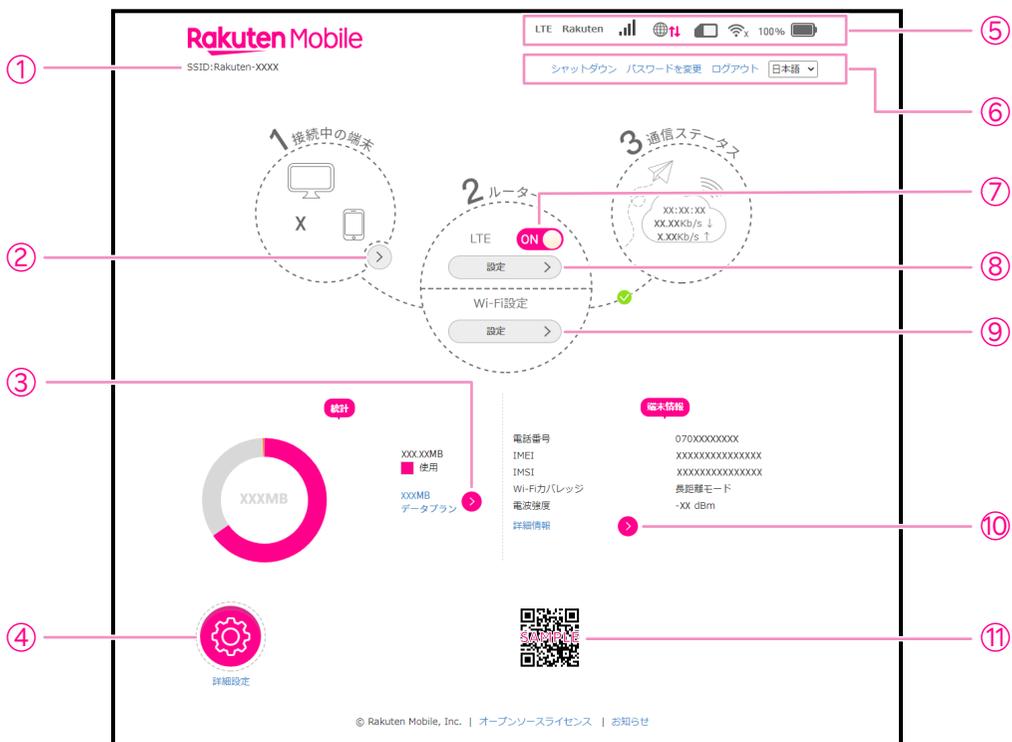
3 「パスワード」を入力してログインする

- ・ 初期状態では「パスワード」は「admin」に設定されています。
- ・ 管理画面ログイン時に表示される「お知らせ」をご一読のうえ、「同意」を選択してください。同意されない場合、管理画面にログインすることができません。



- ・ ログイン後のポップアップ画面で変更する事をおすすめされるのは、管理画面へのログインパスワードです。パスワードは後から変更することもできる (P.15) ので「今後、このメッセージを表示しない。」「いいえ」を選択しても問題ありません。

管理画面の見かた



- ① **SSID (ネットワーク名)**
- ② **接続中の端末**
接続中の端末の詳細情報を確認できます。
- ③ **データ管理**
統計プランの作成、データ使用量とデータ残量の確認ができます (P.16)。
- ④ **詳細設定**
省電力設定や端末設定を確認できます。
- ⑤ **ステータスエリア**
ネットワークタイプや電波強度、電池残量などを確認できます。
- ⑥ **ショートカットエリア**
パスワードや使用言語の変更などができます。
- ⑦ **ネットワークスイッチ**
- ⑧ **接続設定**
接続モードの変更など接続に関する設定ができます。
- ⑨ **Wi-Fi設定**
SSIDの変更などWi-Fi接続に関する設定ができます。
- ⑩ **詳細情報**
本製品の情報を確認することができます。
- ⑪ **QRコード**
QRコードを読み取り、Wi-Fiに接続することができます (P.10)。

Wi-Fiスリープモードを設定する

本製品が他の機器に接続されていないときに、Wi-Fiスリープモードに切り替わるまでの時間を設定します。

- 1 管理画面で [詳細設定] → [省電力設定]
- 2 Wi-Fiスリープで [スリープ開始時間] のプルダウンからスリープ開始までの時間を選択 → [変更]
 - ・ Wi-Fiスリープモードに切り替わるまでの時間が設定されます。

SSIDとパスワードを変更する

セキュリティ向上のため、SSID（ネットワーク名）とパスワードは、変更することをおすすめします。

- 1 管理画面で [Wi-Fi設定] の [設定] → [メインSSID]
- 2 ネットワーク名（SSID）／認証方式／パスワードなどを設定する
 - ・ パスワードは16桁以上で設定することを推奨します。
- 3 [変更] → [はい]
 - ・ 設定したSSIDとパスワードが保存されます。

ログインパスワードを変更する

セキュリティ向上のため、管理画面のログインパスワードを変更することをおすすめします。

- 1 管理画面で [ショートカットエリア (P.14)] の [パスワードを変更]
- 2 現在のパスワード／新しいパスワードを入力する
- 3 [変更]
 - ・ 新しいパスワードがログインパスワードとして保存されます。

本製品を初期化する

本製品を工場出荷状態に初期化します。

- 1 管理画面で [詳細設定] → [その他]
- 2 [オールリセット] → [実行]

・ 自動で再起動がはじまり、工場出荷時の設定に戻ります。

データ管理を設定する

統計プランを作成して、データ使用量やデータ残量を確認することができます。

- 1 管理画面で「統計」の 
- 2 データ管理を「有効」にする
- 3 リセット日やデータタイプを設定 → [変更]

ソフトウェアをアップデートする

- 1 管理画面で [詳細設定] → [更新]
- 2 アップデート確認で [チェック]
 - ・ 本製品のアップデートを行えるか確認できます。
 - ・ アップデートが可能な場合は画面の指示に従って操作してください。

自動アップデート

本製品のアップデートが可能な場合に自動的にアップデートするように設定することができます。自動アップデートを有効にすると通信料が発生する場合があります。ご注意ください。
※ 初期状態では、自動アップデートが有効になっています。

よくあるご質問

本製品が正常に動作しない

電源ボタンを長押しして電源を切り、再度電源ボタンを長押しして、本製品を再起動してください。それでも解決しない場合、本製品を初期化してください (P.12、P.16)。

本製品に接続できない

Wi-Fiスリープモードになっている可能性があります (P.15)。電源ボタンを押して、Wi-Fiスリープモードを解除してください。

Wi-Fiスリープモードが解除されているのに本製品に接続できない

PINコードが有効になっている可能性があります。本製品とパソコンを同梱のmicro USB Type-Bケーブルで接続し、管理画面から [詳細設定] → [その他] → [PINコード管理] と進み、「PINコード操作」を [無効] にしてください。

管理画面にアクセスできない

以下の項目を確認してください。

- ・ 本製品の電源が入っているか。
- ・ 本製品とパソコンがしっかりとケーブルで接続されているか。
- ・ パソコンに複数のWi-Fi設定がある場合、本製品以外のWi-Fi接続を切断し、本製品のSSID (ネットワーク名) を選択してからアクセスしてください。
- ・ 本製品を初期化して工場出荷状態にした後に再アクセスしてください (P.12)。

本製品の電源が入らない

電池残量が不足している場合があります。しばらく充電してから電源を入れてください (P.5)。

本製品の電源が突然切れてしまった

本製品の内部温度が上昇している可能性があります。十分に温度が下がってから電源を入れてください。

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における「ZR02M」とは、本製品「Rakuten WiFi Pocket 2B」を示しています。

この製品ZR02Mは、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{※1}ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、この通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この製品を次に記述する所定の使用法^{※2}で使用した場合のSARの最大値は1.68W/kg^{※3}です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 頭部以外の位置におけるご使用方法

この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から0.5センチ以上離してご使用ください。このことにより、この製品は国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

- ・ 総務省のホームページ
<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>
- ・ 一般社団法人電波産業会のホームページ
<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>
- ・ 世界保健機関のホームページ（英文のみ）
<https://www.who.int/emf>

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標等について

- ・ Rakuten, Rakuten Mobile, Rakuten WiFi Pocket 2Bと関連するマークおよびロゴは、楽天グループ株式会社の商標または登録商標です。
- ・ Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- ・ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- ・ Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。
- ・ iPhone、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・ 上記のほか、本書に記載している会社名、製品名、サービス名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

本書では、各社の商標記載においては™や®などの商標表示を省略する場合があります。

おもな仕様

■ 本体

サイズ (高さ×幅×厚さ)	63.8×107.3×15.0mm
重量	約106g
インターフェイス	USB 2.0 (micro USB Type-B)
連続待受時間	約300時間
連続使用時間	約10時間
Wi-Fi規格	IEEE802.11(b/g/n) ※ 本製品は2.4GHzのみに対応しています。
最大同時接続数	16台
環境条件	動作温度範囲：5～35℃ 動作湿度範囲：45～85%
通信方式	LTE (FD)：B1、B3、B7、B18、B19、B26 TD-LTE：B38、B41 WCDMA：B1、B2、B19
内蔵電池容量	約2,520mAh
充電時間	ACアダプター (推奨充電器) 使用時：約3.5時間 パソコン接続時：約6.5時間

■ micro USB Type-Bケーブル

サイズ (長さ)	約100cm
重量	約20.6g
充電温度範囲	5～35℃

修理保証について

本製品の修理保証期間はお客様の購入日から1年です。保証期間内に本製品の故障が発生した場合、無償で交換または修理します。詳しくはWebをご確認ください。

保証期間内でも以下に該当する場合、保証対象外となります。

- ① 購入記録が当社にて確認できない場合
- ② 本書等に反する使用その他不適切な使用による故障
- ③ 本製品のシリアル番号が修正されている等識別できない場合
- ④ 本製品に水が入ったことによる故障、外部要因、自然災害や劣悪な環境等による故障
- ⑤ 本製品の正常な使用で発生した自然な摩耗、汚れ、裂傷等（内蔵電池の消耗を含む）
- ⑥ 国外または楽天モバイルショップ以外で購入した場合
- ⑦ Rakuten WiFi Pocket 2B専用でないアクセサリを使用したことによる故障
- ⑧ 不適切なソフトウェアやコンピューターウイルスによる故障

保証期間後または保証対象外の場合、有償による交換または修理となります。修理の際、本製品に付されたシールやアクセサリ等は取り除かれることがあります。当社は、当社の故意または重過失の場合を除き、本製品の故障が原因で発生した損害の責任は負いません。

楽天モバイルは、事前の通知なく本書に記載される内容、条件を変更する権利を留保します。本書の記載を除き、明示的か暗示的かを問わず、本製品の精度、信頼性、内容に関して一切の保証はいたしません。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、下記Webをご確認ください。

Rakuten WiFi Pocket 2Bのサポート情報やお問い合わせ窓口をご案内しています。

<https://r10.to/hyMDJa>

